



議会だより



今号の主な内容

- 委員会報告・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 町政を問う！11名の議員が一般質問 ・・ 6
- 町民Interview(うれしかった出来事)・・ 14
- 議会トピックス・・・・・・・・・・・・ 15
- 「ようこそ日出町へ」・・・・・・・・・・ 16

No.137
令和6年7月31日

発行：大分県日出町議会
TEL：0977-73-3135



議員が編集した手づくり議会だよりです

かわち みさき
題字は大神小6年 河内 美咲 さんです

令和6年第2回定例会は、6月4日から6月20日までの17日間の会期で行われました。今定例会では承認10件、議案4件、報告4件、請願2件、同意2件、諮問1件が上程され審議を行いました。一般質問は11人が登壇し、町民のために適切な町政運営が行われているか町執行部の考えを質しました。

6月議会のあらまし

予算の関係

《令和6年度補正予算》

【概要】一般会計では既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ3億4,392万6千円を追加します。特には以下の事業です。

・対象者への物価高騰に対する支援	4,295万円	
・南端コミュニティーセンター改修	2,197万円	
・定額減税にかかる費用	2億1,549万円	
・日出中学校の柔道場改修	683万円	
・豊岡地区公民館の改修とLED化	1,257万円	他

条例の一部改正

- ★議場への持ち込み禁止ルール、文言が一部変更になります。
外とう→コート・襟巻→マフラー・かさ→傘
写真機及び録音機→携帯電話(ただし撮影・録音は禁止)、
執行部のノートパソコン可
- ★町県民税の定額による特別税額控除が行われます。
- ★固定資産税の負担調整措置等が3年間延長されます。
※その他上位法の改定に伴う一部改正が行われました。

国や関係機関に対して意見書の提出を行います

2024年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書の請願

請願者 別府市南莊園町1組 日本労働組合総連合会大分県連合会
東部地域協議会 議長 小島 仁 氏

趣旨 勤労者世帯の暮らしは厳しさを増しており、生活向上につながる持続的な賃上げが必要です。政府関係機関ならびに大分労働局に対し意見書の提出をお願いします。

ゆたかな学びの実現・教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2025年度政府予算に係る意見書採択の要請について

請願者 日出町3902番地26 大分県教職員組合別府支部
執行委員長 吉永 成寿 氏

趣旨 子どもたち一人ひとりへのきめ細やかな対応や学びの質を高めるための教育環境の実現に向け国の関係機関への意見書の提出をお願いします。

同意

日出町職員懲戒審査委員会委員に 伊藤 京子 氏、衛藤 清隆 氏 を任命

諮問

人権擁護委員に 西村 正巳 氏 を推薦決定

総務 産業

常任委員会

◎熊谷 健作	衛藤 清隆
○多田 利浩	安部 徹也
工藤 健次	河野 美華
上野 満	

◎は委員長 ○は副委員長

町内の路線バス休止

令和6年9月末に一部路線を残して休止します
日出町では令和5年9月末に大神2000円バス(国東観光バス)が休止となりましたが、令和6年9月末に辻間回

地線および国大線(大分交通)が休止となります。町内で残るバス路線は、ハーモニールンド線および*柵日線(国東観光バス)のみとなります。
Q 代替の公共交通機関は、
A コミュニティバスを

休止路線をコミュニティバスでカバー

景観計画を策定

改編して、対応します。
町の良好な景色の保全・形成を図ります
町内を「まち」「里」「み」の4つのゾーンに分け、それぞれの地域特性を生かした景観づくりを推進する景観計画を策定し、町の良好な景色の保全や新たな景観の形成を図っていきます。また、町の景観を維持するために、一定規模の太陽光・風力発電設備を建設する場合には届け出を義務化することに関連条例に盛り込む予定です。

Q 今後の進め方は、
A パブリックコメント、景観計画策定委員の意見調整を行い、景観計画策定審議会および日出都市計画審議会の承認をもちう予定です。その後、9月定例会で「日出町景観条例」の上申を行い、承認

陽谷駅前駐車場

認後、速やかに条例を施行します。
駐車方法が変わります
現在、陽谷駅前駐車場には、月極め12区画、時間貸し19区画、計31区画の駐車スペースがあります。以前より月極め区画に時間貸し車両が駐車し、トラブルになる事例が多々あったために、月極め駐車スペースを固定せず、時間貸し車両が定数に達した段階で入口の満車表示を行い、時間貸し車両の入場を制限する方法に変更します。

A りませんか。
苦情が出ないように、入口に看板を設置して駐車方法の告知に努めます。



利用の際はご注意ください

福祉文教

常任委員会

◎岡山 栄蔵	岩尾 幸六
○豊岡 健太	川西 求一
森 昭人	阿部 真二
池田 淳子	阿部 峰子

◎は委員長 ○は副委員長

国保被保険者証の廃止

有効期限内に注意を
マイナ保険証の普及に伴い、現在の紙の健康保険証は令和6年12月2日に廃止となり、あわせて短期証も廃止となります。
Q 経過措置は。
A 12月2日までに発行済みの保険証は、1年間または有効期限の早い方まで有効です。
Q マイナンバーカードを持っていない、もしくはマイナンバーカードは持っているが健康保険証利用登録を行っていない人への対応は。
A 有効期限1年間の資格確認書を交付します。

学校日誌の保存

全国的にも例を見ない先駆的取り組み
学校日誌は学校基本法で定められた公簿で、5年間は保存しなければなりません。が、日出町では永年・永続的に収集保存することにになりました。
Q 目的は。
A 日出町の教育史をはじめ郷土の歴史・文化の継承維持



貴重な資料です

に役割を果たすとともに、全国的にも類例を見ない取り組みであることから、保全活動を行いたいと思います。
Q 保管場所は。
A 保存期間5年間は各学校に保存し、それ以降は日出町歴史資料館に移管します。

【現地視察】

日出町歴史資料館

文化財調査のため日出町歴史資料館を視察しました。収蔵庫が手狭になってきていることや、人員不足により、資料整理などが追いつかない状況とのことでした。歴史資料館は文化財の保護や観光面でも重要な役割を担っているため、委員会としても改善策を考察していかなければならぬと感じました。



改善策が急がれる歴史資料館

議案の可否審査

上程された議案・概要・結果

賛成:○ 反対:● 出席:退
全員賛成:全賛 賛成多数:賛多 賛成少数:賛少
(※議長は採決に加わらない)

結果	多田利浩	阿部峰子	河野美華	岡山栄蔵	豊岡健太	安部徹也	衛藤清隆	阿部真二	上野満	工藤健次	川西求一	岩尾幸六	池田淳子	森昭人	熊谷健作	金元正生
予算																
承認第3号	承認(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第4号	承認(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例																
承認第5号	承認(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第6号	承認(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第7号	承認(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第8号	承認(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第9号	承認(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第10号	承認(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第11号	承認(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第12号	承認(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他																
議案第35号	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委第4号	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委第5号	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委第6号	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第2号	同意(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第3号	同意(全賛)	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第3号	適任(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 公簿=公の機関が法令の規定に基づいて作成し、常に備えておく帳簿のこと。

11議員が質問

一般質問 町政を問う

6月定例会では、11名の議員から町政全般について、2日間にわたり活発な議論が展開されました。

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問を質したりするものです。

8ページ	介護認定調査票の開示はできませんか	質問者/熊谷 けんさく 議員
8ページ	企業誘致はどのような企業を考えていますか	質問者/阿部 みねこ 議員
10ページ	河川氾濫などの防災減災への連携は	質問者/川西 きゆういち 議員
10ページ	CO ² 削減のため廃食油回収に取り組んでは	質問者/池田 じゅんこ 議員
10ページ	入湯税引き上げの考えは	質問者/上野 みつる 議員
12ページ	土葬墓地計画で水源に影響があった場合は	質問者/工藤 けんし 議員
12ページ	学校給食のオーガニック化は	質問者/多田 としひろ 議員
12ページ	財政の危機的状況は一段落したとってよいですか	質問者/森 もりあきひと 議員

6ページ	大規模土葬墓地建設の民意を確認しては	質問者/安部 てつや 議員
6ページ	本気の企業誘致には補正予算の計上が必要では	質問者/阿部 しんじ 議員
8ページ	ストーマ用器具を購入する際の助成割合は	質問者/岩尾 こうろく 議員



質問者/安部 徹也 議員 (豊岡地区)



問 大規模土葬墓地建設の民意を確認しては

答 町民の意見を聞くことはありません

問 九州全域から永遠にイスラム教徒の方々のご遺体が運び込まれる大規模土葬墓地は日本ではこれまで類を見ません。土壌汚染や水質汚濁など自然環境に全く影響がないのですか。
住民生活課長 現状の計画であれば問題ないと判断していません。

問 日出町民にとって必要性のない大規模土葬墓地は、現状住民の反対もあり、建設許可を出すべきではないと考えますが。
町長 条例を踏まえながら審査していくのが我々

許可権者の仕事であり、町民にとって必要かどうか、また計画に反対かどうかは判断基準ではありません。

問 反対する町民が心配するように、飲料水が汚染されない保証はないと思いますが、将来的に何か問題が起こったときに本当に町長は全責任を負うことができますか。
町長 墓地の経営の許可は条例に基づいて責任を持って判断します。

問 大規模土葬墓地計画は説明責任を十分に果たしておらず、多くの町民が理解していない中で将来的な影響が大きいことを考えれば民意を確認する必要があるのでは。
町長 町民に意見を聞くことは考えていません。



政治的な解決を望みます



質問者/阿部 真二 議員 (大神地区)



問 本気の企業誘致には補正予算の計上が必要では

答 必要になれば補正予算を計上し取り組めます

問 川崎工業団地の造成スケジュール、企業へのアナウンスの手段は。
まちづくり推進課長 地元説明会を6月18日に川崎体育館で実施予定です。造成工事着工は10月頃を、工事完了予定は来年夏頃を見込んでいます。また、企業へのアナウンスは立地の移行を示している県外企業を中心に企業訪問を積極的に行います。

問 当初予算では、東京・大阪へ2回ずつ50万円程度の予算ですが、本気で企業誘致を行うのであれば追加補正が必要では。
まちづくり推進課長 できる限り予算内で収まるように日程調整し訪問を行います。補正予算を計上する可能性もあります。

町長 必要になれば補正予算を計上し、しっかり取り組めます。



積極的に企業誘致を

教育現場の状況

問 大神中学校と日出中学校で教員一人当たりの持ち人数の差による教育の不平等は生じていませんか。
学校教育課長 日出中は教員1人に対し生徒が18人、大神中は教員1人に対し生徒が9人ですが、不平等にならないように工夫しながら取り組んでいます。



質問者／岩尾 幸六 議員
(川崎地区)



問 ＊ストーマ用装具を購入する際の助成割合は

答 購入費用の1割が利用者負担となっています

問 ストーマ用装具は、症状により使用する装具が異なりますが、どのような装具が使われていますか。

介護福祉課長 消化器系と尿路系とに大別され、利用者の生活スタイルに合わせてさまざまな装具があり、型や形式の違いにより種類は大変多くなっています。

問 障がい者が日常生活を行ううえで必要とする用具を購入する際に費用の一部を助成する制度がありますが、ストーマ用装具での助成内容は。

介護福祉課長 症状により基準額が定められており、購入額が基準額を超えない場合は費用の1割が利用者負担となっています。

問 近年の物価高騰による装具の価格高騰は生活に響きます。装具購入に関しては、利用者負担の1割を超えた額の助成を検討しては。

介護福祉課長 装具は個人ごとに、メーカーや購入品が異なり値段も違いがあり基準となる増加額の判断は難しいですが近隣自治体の状況を見て検討します。

＊ストーマ用装具Ⅱストーマ(人工肛門)や人口膀胱から排出された排泄物や分泌物をためる専用の装具のこと。



日常生活に欠かせません



質問者／熊谷 健作 議員
(豊岡地区)



問 介護認定調査票の開示はできませんか

答 主治医と協議が必要です

問 介護度の変更に不服が生じるのは介護認定の過程が不透明だからだと思います。調査票の開示はできませんか。

介護福祉課長 個人情報保護法の開示請求により開示できませんが、告知していない病状がある場合もあるので、主治医と協議が必要です。

問 退院後に介護が必要な方には、入院中に介護認定を受けられるシステムが必要なのは。

介護福祉課長 退院の際、介護認定を受けていなくても

ぐに暫定で介護サービスが利用できます。

問 本人や家族に寄り添ったケアプラン作成のため、ケアマネジャーとの意見交換や研修会を行っている。

介護福祉課長 研修は定期的に行っています。また、「まるとつ介護ネット日出」という介護事業所の連携を図っている組織で意見交換などは行っています。



安心して介護を受けられる仕組みを

合計特殊出生率

問 2030年に合計特殊出生率を2.0にする目標を立てていますが実現可能ですか。

政策企画課長 国の政策と一緒に町の政策を行えば、立地の良さなどを考えると県のなかでも可能性が高いのは日出町だと思います。高い目標ですが、高い所を目指していくべきと考えます。



質問者／阿部 峰子 議員
(大神地区)



問 企業誘致はどのような企業を考えていますか

答 県外の製造業をメインに考えています

問 川崎工業団地の企業誘致について、具体的にどのような企業を考えていますか。

まちづくり推進課長 これまで同様、県外の製造業をメインに誘致したいと考えています。

問 難分解性有機フッ素化合物(PFAS)による土壌や水質汚染が全国で確認されています。企業誘致に際して環境への対応は。

町長 この化合物は、動植物の生息や生育に影響を及ぼす可能性があります。十分気をつけながら誘致に取り組みます。



環境に配慮した企業誘致を

会計年度任用職員の処遇

問 会計年度任用職員の給与アップ分を4月に遡って支給できませんか。

総務課長 今後検討します。

問 任用期限が近づくと雇用不安で職務に専念できないという声を聞きます。スキルやノウハウをもった人材を失うのでは。

総務課長 人材確保や離職防止に向けて、報酬単価や期末勤勉手当の改善を行いました。今後、人事評価制度の活用や次年度採用の内定時期の前倒しなど、制度の運用改善で、会計年度任用職員の不安が軽減されるようにします。



質問者／川西 求一 議員
(豊岡地区)



問 河川氾濫などの
防災減災への連携は

答 県などと十分連携を図り
防災に努めます

問 近年の異常気象は顕著です。豊岡西部地域の三川周辺の防災・減災は具体的にどのように努めていますか。

都市建設課長 三川は、県が管理するものですが、日常パトロールを行い常に県と連携をとって防災・減災に努めます。また、メガソーラー地域の雨水管理も行っていきます。

危機管理室長 地域住民の方々にはハザードマップなどを配付し、防災講話などにより防災減災の周知を行い、要配慮者利用施設の避難確保計画を作成してまいります。



災害に影響は？(三川)

部活動の地域移行

問 学校現場や関係機関と十分協議を行いながら進めるべきと思いますが、具体的な取り組み状況と今後の計画は。

社会教育課長

部活動地域移行検討委員会を組織し学校現場や関係機関ともヒアリングなどを行い検討を重ねています。今年度から実務部会を設置し協議事項など随時対応します。



質問者／池田 淳子 議員
(藤原地区)



問 CO₂削減のため
廃食油回収に取り組んでは

答 十分精査して
始めたいと思います

問 家庭で使用済みのてんぷら油は燃えるゴミとして廃棄していますが、国東市では回収を行い、CO₂削減のためバイオディーゼル燃料として活用しています。日出町でも取り組む考えは。

住民生活課長 回収方法や保管方法などを十分精査して検討したうえで始めたいと思います。

住民自線の窓口業務

問 耳が聞こえづらくなった方のために軟骨伝導イヤホンを窓口へ導入しては。

総務課長 導入している自治体や民間企業が増えていることは把握していますので、効果を検証し前向きに検討します。



大分みらい信用金庫では全店で導入済み

带状疱疹ワクチン

問 前回、带状疱疹ワクチン接種費用助成について質問をした際、実施している自治体は多くありませんでしたが、今年度から助成を始めた自治体は多くあります。日出町も助成を行う考えは。

健康増進課長

住民の带状疱疹発症を抑制し、加えて経済的負担を軽減するため、助成の実施に向けて医師会などと具体的な協議を行いながら準備を進めます。



質問者／上野 満 議員
(大神地区)



問 入湯税引き上げの考えは

答 他自治体の状況を注視し
情報収集に努めます

問 入湯税とは鉱泉浴場における入湯に対して入湯客に納めていただく目的税です。標準税率は150円ですが、市町村独自で税率を変更できます。日出町の税率はいくらですか。また、課税免除の条件は。

税務課長

税率は入湯者1人、1日につき150円です。また、課税免除は、年齢12歳未満の者、日帰りの入湯者、共同浴場または一般公衆浴場に入湯する者、修学旅行の団体客です。

問 令和5年度に町内の宿泊施設に宿泊した、課税対象となる12歳以上の宿泊者数は。

税務課長

18万8806人でコロナ禍以前の水準に戻っています。

問 別府市の入湯税は宿泊料金で異なり、料金が6千円を超え、5万円までが250円、5万円を超える場合は500円です。また、由布市では10月1日より、150円から250円に引き上げることになりました。日出町も財政状況が厳しい中なので入湯税を引き上げる考えはありませんか。

税務課長

厳しい財政状況において税収の確保は重要です。他の自治体の状況を注視し、情報収集に努めます。



入湯税も貴重な財源です



質問者/工藤 健次 議員 (大神地区)



問 土葬墓地計画で水源に影響があった場合は

答 責任をもって判断をします

問 町長は、2期8年の町政運営上、大きな問題を抱えたまま3期目に挑戦をしようとしています。真那井の太陽光発電と土葬墓地の検証をします。重要な問題をどのような会議で議論してきましたか。

政策企画課長

町の重要課題は、平成30年に策定をした庁議規程に基づいて、政策会議、調整会議などを開催し審議、調整、情報共有などを行っています。

問 庁議規定ができる前に真那井の太陽光発電施設は設置されましたが、その場合の議論は。

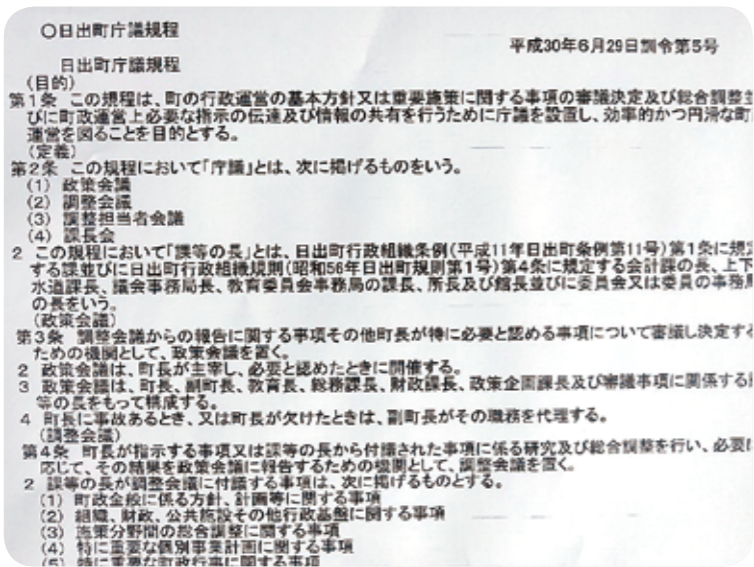
政策企画課長

関係する課がその都度集まって協議をしていました。

問 町長は、土葬墓地の手続きでは条例どおり粛々と進めますと言っていますが、進められませんが、水源への科学的調査で影響があった場合でも計画は進めますか。

町長

水を汚染する恐れのない場所と考えています。責任を持って判断します。



平成30年に策定されました(日出町庁議規程)



質問者/多田 利浩 議員 (日出地区)



問 学校給食のオーガニック化は

答 今後、関係各課と研究します

問 さらにすばらしい学校給食を目指して、オーガニック化を検討しては。

健康増進課長

オーガニック化が健康に及ぼす効果については情報が不足しています。今後、関係各課と情報共有を密にして研究します。

問 オーガニック食材の栽培は、化学肥料や農薬の使用量の低減になり、農業従事者の健康や、自然環境の改善につながりませんか。

農林水産課長

使用量を減らす取り組みは大切です。環境に優しい農業の推進のほか、新規就農者にも

オーガニック農業を紹介したいと考えます。



オーガニック野菜で健康に

土葬墓地建設計画

問

日出町総合計画の進捗状況アンケートで、イスラム土葬墓地への対応に納得がいかないという自由意見が多く寄せられています。町長は「この計画は条例で判断せざるをえない。町民の意見がどうであれ、それが条例に反映されることはない」と発言しています。計画を進めるにあたって問題がなければ、町民にきちんと説明をすべきです。説明会を開催しませんか。

町長

土葬墓地建設計画は、条例に基づく許可事務であり、条例上の近隣住民などへの説明は事業者である別府ムスリム教会が行っています。町としては、昨年9月の「広報ひじ」とホームページで概要を説明しました。



質問者/森 昭人 議員 (日出地区)



問 財政の危機的状況は一段落したといっていますか

答 持続可能な財政運営を維持しています

問 町の基金保有額は、令和5年度決算で40億円に迫る見込みであり、経常収支比率もここ数年、95%以内で推移しています。財政の危機的状況は一段落したと考えています。現在の状況をどう評価していますか。

財政課長

決して楽観はできませんが、持続可能な財政運営を維持していると考えています。

町長 行財政改革がかなり進み、今後、油断をしなければ、町政が安定的に運営していけるようになるまでできたと思っています。

行財政改革により、財政運営が安定する中で、今後、不登校児の健康診断に対する助成など、少額でも支援が必要な方に行き渡るような新たな事業に取り組むべきでは。

町長

少額の助成制度は、行財政改革の中で、これまで踏み込めなかったところはあります。油断することなく、取り組んでいこうと思っています。

問

ふるさと寄附金を財源に川崎工業団地を造成しますが、日出町発展の一転機となる優良企業の立地は至上命題です。公募型プロポーザルを実施しては。

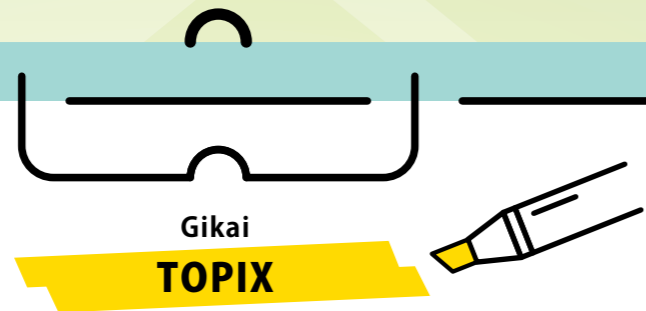
まちづくり推進課長

今後、研究します。



行財政改革は次のステージへ

※ 公募型プロポーザル=事業者の参加を公示により広く募集し、企画提案書などの審査により契約締結交渉者を選定する方式のこと。



研修報告(議会報編集特別委員会)

● 研修日

令和6年7月3日～4日

● 研修先

奈良県王寺町
大阪府八尾市

● 研修目的

議会報コンクールで入賞する優れた編集姿勢を直接学び、更なる改革に繋げる

● 研修まとめ

両市町ともに事務局が中心となり制作されていましたが、住民の声を取り入れ、議会広報として住民と議会をつなぐ広報紙の役割を果たすべく、ユニバーサルデザインを取り入れるほか、見やすいUI/フォントを活用し、色の乱用は控え読者に優しい紙面作りを行っていました。紙面改革を目指す我々の紙面作り非常に役に立つ研修となりました。

● 研修を終えて

今回の視察研修で議会広報としての役割や、住民に優しい広報紙のあり方を学ぶことができました。現地に行き、直接会話を交わすことにより生じる本音の言葉を聞くことができ、距離感の必要性を改めて感じました。この学びをムダにすることなく今後の「ひじ議会だより」の改革を進めていきます。

※シェイクアウト訓練を行いました

全国一斉「緊急地震速報訓練」に合わせ議場シェイクアウト訓練を行いました。



日出町議会もSNSデビュー

Facebook、Instagramで情報発信します。

登録をお願いします



Facebook



Instagram



かとう たかし
加藤 豪さん【藤原地区】

感謝と共に10年

うれしかった出来事は、日出町に移住・開業して10年を迎えられたことです。温かい人柄に触れ、会話を楽しみながら、何年経っても一日一年目と思って施術を行っています。何より、多くの人に支えられていることに感謝の思いでいっぱいです。これからは後進の育成として「師資相承」していきたいと思います。



もりみつ よういち
森光 洋一さん【豊岡地区】

初孫、結大(ゆうた)の誕生

私もとうとうじいちゃんになりました。よく孫を見た知人から、「じいちゃんにそっくりやなあ」と言われると嬉しくて笑みがこぼれてしまいます。娘夫婦は神戸市で暮らしていますが、携帯でテレビ電話や写真・動画で成長の様子を見せてくれるので、日々成長していく孫を見るのが楽しみです。



きむら ひろつぐ
木村 啓嗣さん【大神地区】

無寄港・無補給で世界一周

今回の航海で嬉しかったことは、洋上から綺麗な景色や生き物達をリアル配信出来たことです。この通信技術は一昨年のチャレンジではまだ、世に出回る前のものでした。失敗を経験しながらも最後までやり切ったこの挑戦は、かけがえのない宝物となりました。今後は子ども達に挑戦することの素晴らしさを広めていきたいです。

議員が町内を歩いて
テーマをもとに皆さまの声を
聴きます

今回のテーマは
「うれしかった出来事」です。

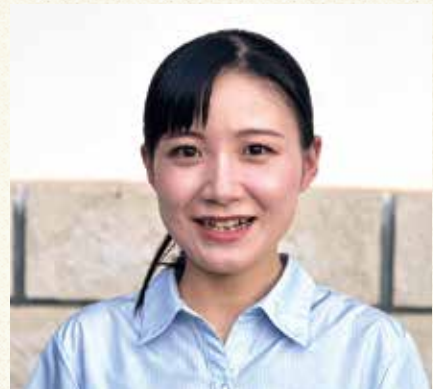


にしの ひろゆき
西野 浩行さん【日出地区】

念願の植樹祭開催

3月に大神の住吉ふれあい公園で念願の植樹祭「ふるさとのいのちを守る森づくり」を開催することができました。町内外、県外から約400名の参加者がありました。子どもたちも植樹に参加してくれて「楽しかったよ」と言ってくれたのがとても嬉しかったです。10年ほどで森になり、防災林として役立つことが今から待ち遠しいです。

暮らしやすいまち



たかの ゆきさん
高野 友紀さん

【藤原地区／国東市より移住】

- Q** 日出町へ移住するきっかけは
- A** 就職と同時に勤務先のある国東市に住んでいましたが、用事やプライベートで別府や大分に行くことも多く、実家の中津市への帰省にも交通アクセスのよい日出町に住むことにしました。
- Q** 暮らししてみていかがですか
- A** まちがコンパクトで買い物もとても便利です。ランチのお店もたくさんあるので、休日は町外に住む友人をいろいろなお店に案内するのが楽しみです。
- Q** 日出町に望むことは
- A** 城下の遊歩道がきれいに整備されていると町内に住む先輩が教えてくれたので、今度散歩してみたいと思っています。これからも自然環境との調和がとれたまちであってほしいです。

■今号の表紙 ～おやこクッキング～



6月29日、保健福祉センターでの「やさイ～トフェス」で、日出町内産の白いとうもろこし「白雪姫」や、トマトを使ってキーマカレーをつくりました。子どもたちからは「自分たちでつくったキーマカレー、とてもおいしかったよ!」といううれしい感想をもらいました。調理実習中はマスク着用でしたが、写真撮影時だけ外していただきました。

日出町議会
YouTube
放送局



議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

- ・地域の行事やスポーツ大会への寄付や差し入れ
- ・お祭りへの寄付や差し入れ
- ・お中元やお歳暮
- ・年賀状や暑中見舞いなど時候の挨拶
- ・病気見舞い
- ・葬式の花輪や供花
- ・本人が出席しない場合の結婚祝や香典
- ・初盆のお供えやご仏前

町民の皆さまのご理解をよろしくお願いいたします。

9月定例会の予定

9月	10月
6日 議会運営委員会	2日 総務産業常任委員会
13日 本会議(初日)	3日 福祉文教常任委員会
18日 本会議(議案質疑・一般質問)	4日 常任委員会(予備日)
19日 本会議(一般質問)	7日 常任委員会(予算)
24日 常任委員会(予算)	9日 議会活性化特別委員会
25日 特別委員会(決算)	11日 本会議(最終日)
27日 特別委員会(決算)	
30日 10月1日	

●日程は変更になる場合があります。

編集後記

日出町は、昭和29年(1954年)に日出町・豊岡町・藤原村・川崎村・大神村が合併し、町制を施行してから今年で70周年を迎えました。

その大きな節目の今年、日出町長選挙が行われます。(8月25日投開票)

平成28年から選挙権年齢が満20歳以上から満18歳以上に引き下げられました。若者の投票率は低い傾向にあります。令和2年に行われた前回の町長選では、全体の投票率は55.7%でしたが、20代以下は34.1%でした。

私たちの暮らしやすさのリーダーを決める大事な選挙です。一人ひとりの投票がこれからの日出町の未来を決めます。大切な権利を放棄することなく、投票に行きましょう。(豊岡 健太)

編集委員長	阿部 真二
副委員長	池田 淳子
委員	衛藤 清隆
委員	安部 徹也
委員	豊岡 健太
委員	多田 利浩

